

日本工学院専門学校		開講年度	2019年度		科目名	美術2	
科目基礎情報							
開設学科	マンガ・アニメーション科四年制		コース名	全コース		開設期	後期
対象年次	2年次		科目区分	必修		時間数	90時間
単位数	3単位				授業形態	実習	
教科書/教材	教員・卒業生の参考作品、各種モチーフ等。						
担当教員情報							
担当教員	伊藤 泰雅・中田 和彦			実務経験の有無・職種	有・画家		
学習目的							
素描(デッサン)に於ける「ものの見方、表現方法」の基礎的な知識・技術を習得し、的確に描画できる実力を備えることを目的とする。							
到達目標							
1年次の基礎描写力を踏まえ、より癖なく、正しい素描の表現を出来るようになる。 3年次年のより本格的な課題へ向けて描写力を鍛え、知識・技術をより深く学ぶだけでなく完成度の高い作品を制作できるようになることを目標とする。							
教育方法等							
授業概要	人物・静物・風景のモチーフを中心に1年次より難易度を上げた課題で制作する。 導入では全体に向けて解説をし、制作中は個人指導を主体とする。 作品ごとに最後は講評会を全体で行うか、成績採点後の返却時に個別に指導をする。						
注意点	苦手意識があっても手を止めず描き続ける事が重要。授業時数の4分3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。						
評価方法	種別	割合	備 考				
	課題	80%	課題の完成度、レベル、理解度を総合的に評価する				
	授業態度	20%	作品制作への積極性を評価する				
授業計画（1回～15回）							
回	授業内容			各回の到達目標			
1回	風景（人物のいる風景）①			風景と人物を描けるようになる①			
2回	風景（人物のいる風景）②			風景と人物を描けるようになる②			
3回	風景（人物のいる風景）③			風景と人物を描けるようになる③			
4回	手とモノ(箸、スプーン、フォーク)①			手と食器を描けるようになる①			
5回	手とモノ(箸、スプーン、フォーク)②			手と食器を描けるようになる②			
6回	手とモノ(箸、スプーン、フォーク)③			手と食器を描けるようになる③			
7回	顔の部分（目、鼻、口、耳）①			顔の部分を描けるようになる①			
8回	顔の部分（目、鼻、口、耳）②			顔の部分を描けるようになる②			
9回	自画像（色画用紙、色鉛筆）①			自画像を描けるようになる①			
10回	自画像（色画用紙、色鉛筆）②			自画像を描けるようになる②			
11回	自画像（色画用紙、色鉛筆）③			自画像を描けるようになる③			
12回	クロッキーⅠ（全員参加）			短時間で人物を描けるようになる①			
13回	クロッキーⅡ（友達を描く）			短時間で人物を描けるようになる②			
14回	ヌードデッサン（前半）			裸婦を描けるようになる①			
15回	ヌードデッサン（後半）			裸婦を描けるようになる③			